

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

施設名	岐阜ファミリーパーク	所管課	都市建設部 公園整備課
所在地	岐阜市山県北野		
指定管理者名	一般財団法人岐阜市みどりのまち推進財団		
指定期間	平成24年4月1日 ~ 平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	94,671,771 円		
施設の設置目的	総合公園である岐阜ファミリーパークは、市民のみならず県外からも多くの方が訪れ散策やレクリエーション・スポーツ等を楽しむ場、また、岐阜市少年自然の家を中心に自然に親しみつつ学ぶ場として広く利用してもらうために設置。		
施設概要	スポーツレクリエーションゾーン:野球場(1面)、サッカー場兼ラグビー場(1面)、テニスコート(10面)、ミワクル広場 センターゾーン:岐阜市少年自然の家、岐阜ファミリーパーク体育館など こどもゾーン:サイクルモノレール、スーパーモービル、ボブスレー、バッテリーカー、ポート、バターゴルフ、インラインスケート、ゴーカート 他:来園者休憩所(無料)、管理事務所		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数(単位:人)		327,091	228,388	341,175	236,009	311,406
各室稼働状況(人)	こどもゾーン	253,221	171,087	253,526	167,198	229,008
	スポレクゾーン	52,422	24,186	46,999	32,738	47,070
	ミワクル広場	21,448	33,115	40,650	36,073	35,328

●業務の履行確認

区分	確認事項(運營業務について)	履行状況(実施内容、時期等)
利用者サービス	①公園全般の業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> 案内看板の適切な設置や園内放送の活用を図り、来園者へ必要な情報の提供を行うと共にホームページのお知らせ欄を活用。 アンケートの実施、ホームページでの意見聴取を常時実施。 イベント開催には少年自然の家、体育館の参加による協働体制を整え、三者会議を上半期2回開催。 緊急時の対応は、地域を管轄する機関(警察、消防、地元自治会等)と連携し自然災害対応や防犯活動に努め、日常の管理報告は日報等で報告。 管理要員の適正な配置を実施。 ファミリーパーク運営協議会の開催。
	②有料公園施設(供用日・時間の遵守、施設貸付、利用受付及び使用料収納業務)	<ul style="list-style-type: none"> 施設供用日・時間は、仕様書を遵守。 メンテナンス時期については事前に市と協議し、緊急時はホームページ等のお知らせコーナーを活用し周知。 有料公園施設の貸付の利便性を高めるため、HPと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ活用。 使用料金の徴収には細心の注意を図り、常に事務所専任職員が行い安全確保のため複数人での対応を厳守。使用券報告書を毎月提出。 安全管理にはマニュアルを各持ち場に常備し活用し、送迎カートの緊急時使用と防犯器具を設置。
	③ミワクル広場の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 土、日、祝日及び学校の長期休暇に合わせ、専属の安全指導員を常駐。 安全対策充実のため放送設備の活用や熱中症対策に飲み物用自販機を設置。 利用者アンケートは随時実施。
	④駐車場の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 未舗装の駐車場について定期的な除草作業を行い、適切な管理を実施。不陸整正等路面直しを随時実施。 こどもゾーンではゲート閉鎖により夜間・休日の管理を適切に実施。 スポレクゾーン駐車場は常時使用可能。
	⑤広報の方策について	<ul style="list-style-type: none"> イベントなど、市民への広報は岐阜市広報誌を活用し、さらに専門誌・フリーペーパー等の情報誌にもイベント案内等を掲載。 地元自治会、学校等へ適時案内チラシを配布。 ホームページのイベント情報の活用。

区分	確認事項	履行状況		
		履行状況	実施月	備考
自主事業・ 提案事業	①5月5日の「こいのぼりまつり」が雨天中止のため、5月11日・18日の両日に、母の日プレゼント花いっぱいビンゴゲーム開催	実施	5月11日 5月18日	母の日プレゼントとしてカーネーション花鉢などビンゴゲームでプレゼント。 小学生を中心に2日で600名参加。
	②岐阜農林高校生徒栽培花苗の活用	実施	6月12日	農林高校生が栽培した花苗を2,000株花壇に植栽。
	③公園を拠点とした地域と連携した学習を実施	実施	6月23日 7月1日	・三輪南小学校と少年自然の家との連携により地元武儀川の自然観察会の実施(生物調査)102名参加。 ・三輪北小学校と少年自然の家との連携により地元石田川の自然観察会の実施(生物調査)21名参加。
	④スポーツ教室の開催(ちびっこラグビー教室)	実施	8月2日	岐阜市ラグビー協会が指導者となりラグビー教室の開催(小学生25名参加)
	⑤岐阜ファミリー倶楽部の運営	実施	イベント時	岐阜ファミリー倶楽部は、現在92名の会員が登録。会員にはイベントの大会案内を実施。
	⑥徳山の家の活用	実施	4月～	旧徳山村での古民家を活用し、生活用具や農機具の展示を実施。
	⑦省エネ活動(ホームページで紹介)	実施	随時	・省エネや果実の収穫を兼ねた緑のカーテンを、管理棟多目的ホール両側やポート乗り場待合所、ミワクル広場に設置。 ・みどりの相談窓口開設(ホームページで紹介)。
	⑧池の浄化対策	実施	4月～	規模や景観上からスボレクゾーン野球場前の観賞池を対象に実施。水質調査を行い集中的な対処方法を考え、安全な方法での対策を研究継続。
	⑨外来魚対策	実施	4月～	外来魚の生存が確認されたため、常時監視中。(ブルーギルを確認)
	⑩ふれあい温室の活用	実施	4月～	・4月にゴーヤの種まきを行い60株を栽培し、こどもゾーン、ミワクル広場の緑のカーテンに活用。 ・草花の種まき実施。(200株)
	⑪あゆっ子たちの仕事体験	実施	8月20日	夏休みを利用して小学生に仕事体験学習を実施。(小学生3名参加)

施設管理	①建物、工作物、設備維持管理業務	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な職員研修(主任会議・全員朝礼)などを通して、安全に対する意識の定着を実施。 施設維持管理は、業者依頼にて改修を随時実施。 小修繕は技能職人にて随時実施。
	②保安警備業務	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> 夜間・休日の管理棟の警備は、警備会社による機械警備を実施し、異常発生時には、警備員による現地対応を実施。 管理者へは緊急連絡網にて報告を受けるよう体制を整備。 イベント時には、スポット的に交通整理等を警備会社に依頼し実施。 管理事務所には防犯器具を常備。
	③園内清掃業務 ④便所清掃業務	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> 常時2名が、日常的な建物清掃と便所清掃を実施。
	植物管理業務について			
	①芝生管理 ②除草、草刈	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> スボレクゾーンの芝生広場では、乗用芝刈り機を使用し、大規模な管理を年3回の作業で実施。 園路施設周辺における除草作業は、専属職員の配置を行い、常時4名で実施。 草刈作業は全員、刈払機の講習を受講。
③樹木管理 ④花壇等管理	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> 専門業者に業務委託を行うことにより、より適正な業務が遂行できるよう適切な業務管理を実施。(花壇管理業務委託、枯損木剪定業務委託を実施) 倒木処理、危険木剪定処理を実施。(台風等対策) 	
⑤動物飼育	実施	4月～	<ul style="list-style-type: none"> こどもゾーンボート池や野球場前の観賞池に、市民の心を癒す錦鯉を飼育。 	
区分	確認事項(運營業務について)		履行状況(実施内容、時期等)	
施設修繕	修繕実施状況 <ul style="list-style-type: none"> 迅速な修繕の実施 指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 		<ul style="list-style-type: none"> 老朽化のため正規部品がないものについては、代替品の調達等、専門業者との連携を取ってメンテナンスを実施。 地元業者の把握に努め、迅速な修繕を実施。 有料遊具については、長年経験を培った機械整備有資格者職員が日常的に点検・整備を実施。 	
危機管理・法令遵守	その他の留意事項、関係法令の遵守、個人情報の保護非常時の対応策について		<ul style="list-style-type: none"> 常に利用者の声に耳を傾け、サービス改善に努めている。 市の公園条例等規則を正しく運用し、適正に対応するよう努めている。 団体の規定に準じて、個人の人権プライバシーの保護には最大限の注意を払い、不審感を抱かれないように努めている。 非常時の対応は、執行責任者から理事長までの緊急連絡網を整備し、迅速な対応を実施。 	

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート記載所をこどもゾーン管理棟、スポレクゾーン野球場、ミワクル広場に設け、来園者の意見を集める体制を整え実施した。 ・ミワクル広場では職員での対面式での聞き取り調査を実施した。 ・意見聴取を多くできるようこどもゾーン・スポレクゾーンでの対面記入を強化し実施した。
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>○こどもゾーン 418名 ミワクル広場 214名 計632名の方のアンケートを回収した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもゾーンの来園者は市内30%、市外35%、県外35%とバランスよく来園いただいたが東海環状自動車道等の交通の利便性が結果に出ている。市内の利用者は30%であり市北東部という地域性がある。 ・家族での来園が殆どで90%を占めている。初めての方が35%で年に数回程度利用をいただいている方が65%でリピーターが定着している。 ・滞在時間は2時間以上の方が大半で全体の76%を占め、5時間以上の方も6%あった。 ・乗り物での人気はゴーカートが1番で、スーパーモービルが2番、ボブスレーが3番であった。 ・満足度は普通以上との回答が96%を超えており、「家族連れで遊ぶのに楽しい公園である。」との意見が多かった。 ・ミワクル広場の認知度について、31%のお客様が知っていると回答した。しかし、広場設置場所の確認は今でも多い。 ・ホームページの認知度について、61%の方が知らないと回答した。ホームページを見てから電話での問い合わせが多い。 <p>○ミワクル広場では、214名の方にアンケート用紙に記入頂いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者は市内が46%、市外36%、県外が17%であり、市内近郊での近場での利用が多いことが伺える。 ・ミワクル広場は楽しいと95%の方が答え、「今まで遊んだことのない楽しそうな遊具がある。」とほとんどの方が回答している。 ・木陰、水辺を増やしてほしい。(休日はパラソルを設置、夏場のヨシズ、緑のカーテンの増設) ・大型複合遊具の人気があり、ジャンピングボムが1番で、ホーンテッドマウンテンが2番だった。「また来たい。」との意見が94%だった。
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○こどもゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度に、乗り場係員の言葉づかいが悪いと苦情を受けたが、今期は「職員の方の感じもよく、楽しく遊べた。」との意見が聞かれた。(主任会議及び毎週の朝礼にて接遇教育を積極的に実施) ・授乳室の増設の意見は今回はなかった。(利用状況を分かりやすくした) ・第3日曜日はこども無料の日で遊具の使い方が荒っぽくなる。(同一人での連続使用者に口頭で説明) ・木陰、水辺を増やしてほしい。(休日はパラソルを設置、夏場のヨシズ、緑のカーテンの増設) ・ジェロニモ砦、インラインスケートの早期開設要望。(ジェロニモ砦の改修については年度内実施) <p>○スポレクゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニス、野球場大会開催日は路上駐車あり。(大会関係者にこどもゾーン駐車場利用案内や看板設置、園内放送で案内) ・テニスコート改善要望あり。 ・園路インターロッキング不良について。(随時、不陸整備等の修繕で対応) ・自転車の駐輪場が少ない。(スポレクゾーン入り口に簡易駐輪場を設置) <p>○ミワクル広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場がもっと近くにあるとよい。(こどもゾーンでのカート使用を参考に検討) ・音楽と休憩所がもっとほしい(監視員詰所に放送施設を設置) ・日陰の休憩所がもっとほしい。また、食べ物の自販機の希望あり。(既設休憩施設にヨシズ等増設) ・幼児向け遊具で大きな子供が遊ぶ。ジャンピングボムは靴を履いて遊べるようにしてほしい。(使用看板、監視員対応にて啓発) ・安全対策は高評価。(土曜、日曜、祝日、学校長期休暇等監視員常駐) <p>○パーク全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各ゾーンの移動手段を考えてほしい。(電動カート等の連絡車両の導入を検討。しかし一部公道がある。) ・施設の老朽化が目立つ。(便益施設のトイレ等の故障が目立つので適時修繕を実施) ・交通案内が増え、来るのに楽であった。(各交通要所に設置済み) ・ホームページが見やすくなった。スマートフォンでの利用がしやすい。(HP全面改修実施) ・バーベキューをやりたい、ペットを連れて行きたいとの問い合わせが多い。(ファミリーパークは小さなお子様が多いのでペット禁止ですと回答している。)

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	市民が平等に利用できるための基本的な考え方についての評価	○有料公園施設や駐車場の利用について平等性を保つ姿勢や方策を実施している	A	A	A
			○法令等で禁止されている行為、危険行為、迷惑行為について使用の制限などを実施している	A	A	A
		当該都市公園に関する情報の公開、広報の方策についての評価	○当該都市公園について、広く利用情報を公開、発信する姿勢、方策を実施している	A	A	A
		区分評価				
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	事業計画書の内容における基本的な考え方についての評価	○「公の施設」を運営・管理するという基本的な考え方を有し業務を遂行している	A	A	A
		園内の施設等管理に対する考え方についての評価	○各施設の維持管理のため、各施設の特徴を理解して管理・運営している	A	A	A
			○施設(有料公園施設については除く)の維持管理のため、安全性、機能保全、快適性を確保する管理・運営している	A	A	A
			○公園利用者が快適に過ごすことのできる芝生管理、草刈、樹木剪定を実施している	A	A	A
		有料公園施設運営に対する考え方についての評価	○有料公園施設を利用者が快適に利用できるための方策を実施している	S	S	S
		管理の質及び利用者サービスの向上に対する取り組みについての評価	○管理の質及び利用者サービスの向上に対する具体的な方策を実施している	A	A	A
			○利用者ニーズや苦情に対する把握方策及びその対応策を実施している	A	A	A
			○当該公園全体の利用促進に対する方策を実施している	A	A	A
		その他応募者の独自提案	○その他公園の設置目的を最大限に発揮できるような独自提案について実施している	S	S	S
区分評価					A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	「事業計画書の内容が管理経費の縮減が図られるものであること」に対する基本的な考え方についての評価	○当該公園の効用が最大限に発揮できるための、効率性の高い業務を遂行している	A	A	A
		管理に係る経費の縮減に対する取り組みについての評価	○指定管理経費を縮減するための方策を実施して、指定管理料に反映されている ○スタッフ(採用予定者も含む)の配置は適正なものとなっている	A	A	A
		有料公園施設の利用促進に対する評価	○有料公園施設の収入増加を図るための方策を実施している	A	A	A
		その他経費縮減について応募者の独自提案	○経費縮減について応募者の独自提案を実施している	A	A	A
		区分評価				
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	当該団体の業務遂行能力についての評価	○業務を遂行できるための安定的な経営基盤を有している	A	A	A
			○業務を遂行できる適正な団体構成となっている	A	A	A
			○組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格が適正であり、ノウハウ、専門知識等を使い管理している	A	A	A
			○業務を遂行するにあたり、スタッフ(採用予定者も含む)の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している	S	S	S
			○施設の日常点検、定期点検など、異常を早急に発見しようとする方策を実施している	A	A	A
			○異常があった際に、応急措置を行う体制が整っている	A	A	A
			○法令を遵守する重要性や個人情報保護について理解し、情報の漏洩を防ぐための方策を実施している	A	A	A
		緊急時における対応についての評価	○事故を予防するための体制が整っている	A	A	A
			○事故の発生時に被害者への対応及び施設の復旧などの方策を実施している	A	A	A
			○大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている	A	A	A
区分評価					A	
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	事業計画書が地元活性化、地元へ貢献できる内容であるかの評価	○地元での社会活動を具体的に実施している	A	A	A
			○公園の特徴を理解し、地元への配慮等を実施している	A	A	A
			○地元の法人その他の団体の育成施策を実施している	A	A	A
			○地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている	S	S	S
区分評価					A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・財団単独での指定管理を受託しており、管理者組織の意思伝達は改善されている。さらに、経費的にも無駄な部分が削減されたと感じている。 ・公益性を持つ財団による管理の良さは経費等に出ている。 ・多業種での企業体を持つ知識と比べ、乏しい部分がある為、協力組織の活用を図り、現スタッフでの能力開発や組織充実を図った。 ・前年度に手間取った事案にも適切に対応できる能力が整い、各種安全講習会や、安全対策に積極的に対応できた。 ・ホームページの内容を見直し、わかりやすい情報の伝達方法に改善した。更にスマートフォンでの見やすいHPの閲覧を可能にした。 ・ファミリーパーク全体で前半は来園者が減少したが、後半は前年を上回り平年並みに推移した。なお、ミワクル広場は3年が経過し、来園者がピーク時を下まわっている。 ・特に大きなトラブルもなく、良好な管理が遂行できている。
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート意見、運営会議、指定管理者評価委員会の各種意見をほぼ反映できた。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園施設として長い年月が経過しているが、その良さも出てきた。特に景観的には充実した良さがあり、来園者の多くの方が美しい公園との感想を寄せている。 ・有料施設の更新がなく、老朽化が随所に出ており、利用停止あるいは早期に施設整理を視野に入れ、来園者の安全第一の管理を行うことを最重点に指定管理に努めたい。ジェロニモ砦の改修が下半期に実施される。 ・遊具総合点検(ミワクル広場)を実施し、安全で楽しい総合公園として運営を図っていく。(毎月点検、総合点検を確実に実施する。) ・高齢者の健康志向が高まり、スポレクゾーン周辺のウォーキングが盛んに行われている。(ウォーキングコースの拡張を実施する。) ・公園利用者の意見を活用し、更に公園管理の充実を図る。

●所管課の意見

<ul style="list-style-type: none"> ・全ての業務において着実に履行できている。 ・特に自主事業・提案事業においては、イベントの雨天中止の代替として、母の日プレゼント花いっぱいビンゴゲームを開催し、利用者サービスの向上を図ることができている。 ・選定基準に基づく評価において、「効果性」、「安定性・安全性」、「貢献性」の区分で実績が良好と認められる部分があり、その部分についてはS評価とした。 <p>以上により、管理運営の状況は協定書の内容に基づき良好と認められる。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>岐阜ファミリーパークの指定管理について、協定書、要求水準の内容どおり、業務を履行していると認められる。</p>
--